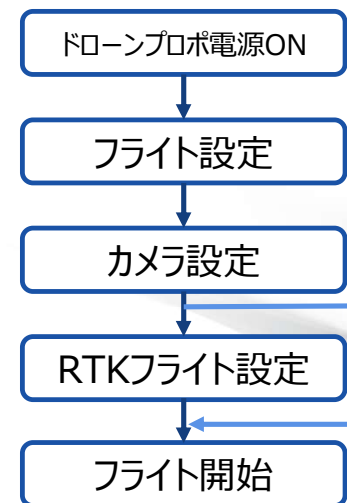


MATRICE 300RTKの使い方

事前準備・概要



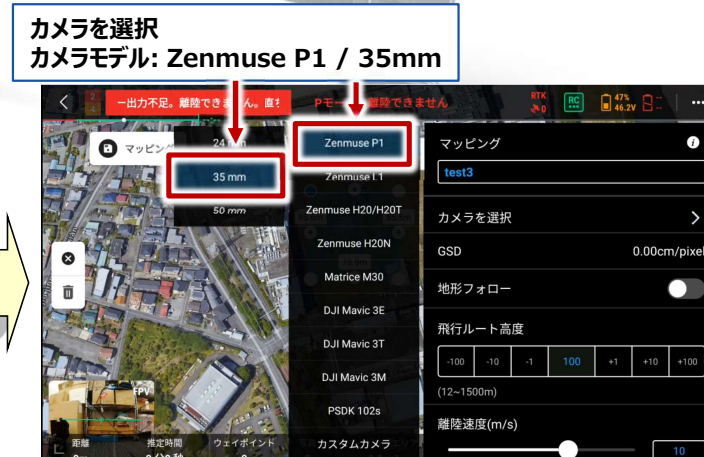
フライトプラン作成



新規ルート作成

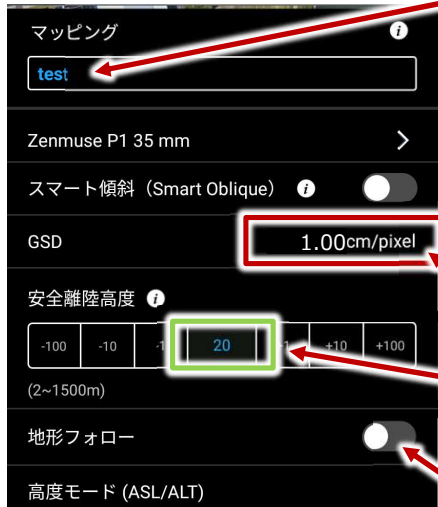


エリア設定



MATRICE 300RTKの使い方

フライト設定



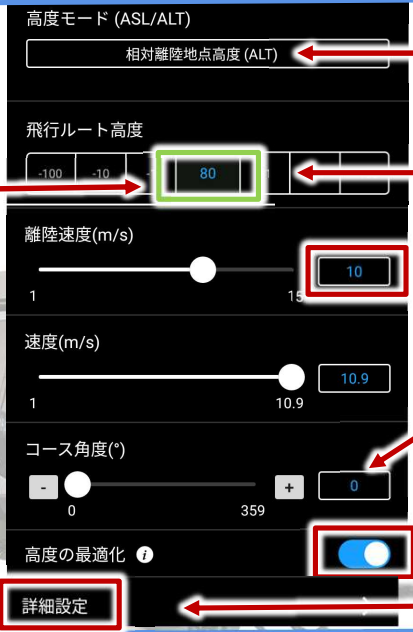
最初にフライトプラン名を記載する
※SDカード内の写真フォルダ名に使われるため、Win/Mac禁則文字はNG



GSD=1.00cm/pixを推奨

離陸後にスタートポイントまで移動する高度
ルート上障害物を考慮して適切に設定
障害物が無ければルート高度と同じ値を設定

傾斜地、法面の測量の際はONを推奨
詳細な手順は別資料を用意しております



相対離陸地点高度を選択

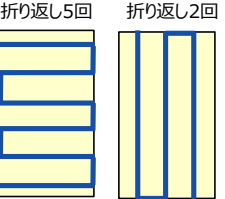
高度はGSDから自動計算される

高精度化のため、12m/s未満で設定

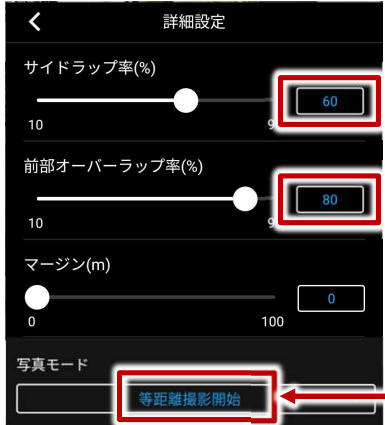
フライトエリアに適応して自動設定される
飛行時間短縮には折り返しが少ない方がよい

高精度化のため、必ず「ON」

「詳細設定」をタップし、ラップ率の設定へ



フライト設定



画面をひとつ戻り
パイロード設定に移動

60を推奨

80を推奨

等距離撮影を推奨



タップして設定を保存

フライト開始



カメラモード: S
シャッター: 1/1000

「飛行ミッションをアップロード」
をタップしてフライト開始

MATRICE 300RTKの使い方(その他Tips)

フライト設定の変更

① タップしてメニューを表示

② 鉛筆アイコンをタップすると編集可能となる

Test01

エリア 7888.1m²

GSD 1.01cm/pixel

距離 868.0m

推定時間 1分52秒

写真 157

カスタムブレイクポイント

WiFi設定

Edgebox2経由でネットに接続する方法

① 画面の上からスワイプするとメニューが出てくる

② WiFiアイコンを長押し

WiFi設定メニューにてSSID/パスワードを設定

SSID: Edge2のシリアルナンバー
PW: edge2-ap

設定

無線とネットワーク

Wi-Fi "propeller123"

Bluetooth 切断

キャリブレーション

タップしてメニューを表示

「センサーの状態」をタップ

IMUをキャリブレート

優秀

IMUの状態を確認し、「優秀」以外の状態時には「IMUをキャリブレート」をタップ

コンパスをキャリブレート

不良

コンパスの状態を確認し、「優秀」以外の状態時には「コンパスをキャリブレート」をタップ

MATRICE 300RTKの使い方(その他Tips)

RTKフライト設定



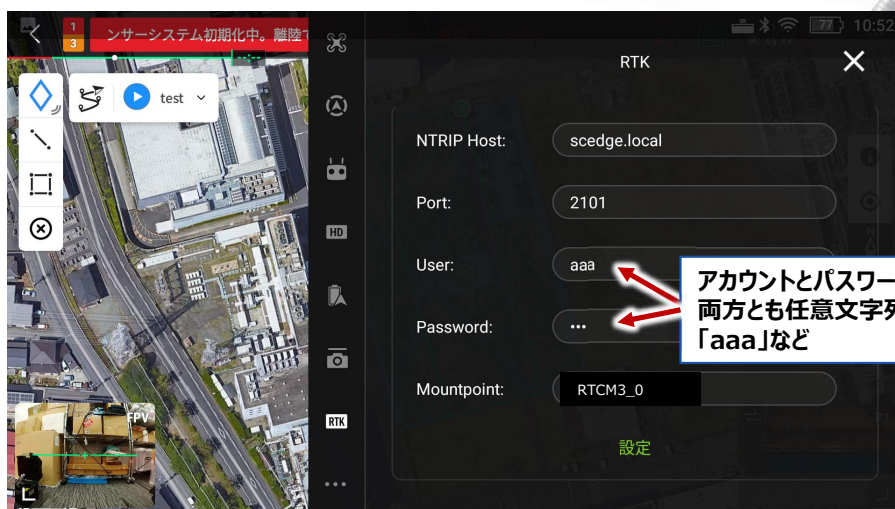
タップしてメニューを表示



RTKアイコンタップしてメニューを表示し、RTK測位をONにする

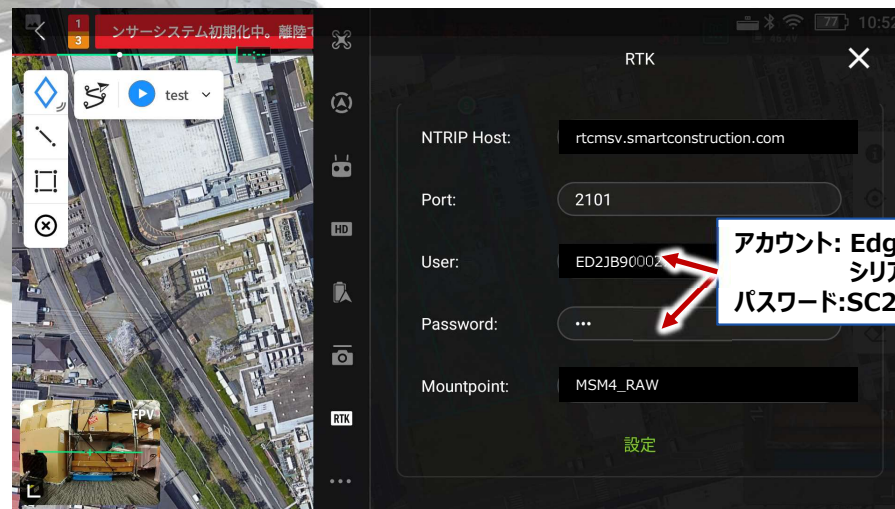


FIXになったことを確認したら、RTKフライト準備完了



アカウントとパスワードは両方とも任意文字列でよい「aaa」など

Edgebox2を固定局として使用
WiFi接続時の設定例



アカウント: Edgebox2のシリアルナンバー
パスワード: SC21 ※大文字

Edgebox2固定局として使用
Ntripサーバー接続時の設定例